



第21号

発行 黒野まちづくり協議会
題字 戸崎 浩志
(黒野会館書道クラブ講師)



黒野で唯一の国登録有形文化財市原家(旧国島家)

令和7年10月11日、黒野歴史探訪が約70名の参加を得て開催されました。始めて黒野で唯一、国登録有形文化財に指定されている市原家の住宅母屋(旧国島家)・長屋門を参観。古市場の熊野神社などを経て、折立の超勝寺、黒野城土墨跡を黒野城研究会の方の説明を受けながら参観しました。そして今回のメインの一つ今川公民館に於いて七面堂跡の格天井(ごうてんじょう)絵を見学することができました。更に今川の馬頭観音、地蔵堂、八幡神社などを経て約2時間の行程を無事に終了。黒野で暮らしながら知っているようで知らない歴史や史跡、この機会に地元をより深く理解することができたように思えます。



七面堂跡の格天井(ごうてんじょう)絵を鑑賞(今川公民館)



黒野で最大級の辻の灯明(常夜灯)

黒野地域に定着

岐阜大学医学部看護学科地域連携事業

岐大看護学科学生の元気と明るさが浸透!

参加者と向き合い
栄養・健康相談を
しています黒野会館まつり
(黒野会館主催)児童館活動
(黒野児童館主催)

子ども達と絵具でいろいろ描いています

三世代で
ペタンク競技
に挑戦三世代ペタンク大会
(白寿会主催)

約6.6kmのコースを元気に歩き通しました

歩け歩け大会
(体育振興会主催)

地域連携事業とは…

この事業は岐阜大学医学部看護学科の学生が黒野で行われる諸行事に参加し、コミュニケーションを深めると共に、地域の人々の生活の様子や健康への意識や課題などを発見しようとするものです。学生の多くは卒業後、医療や看護、福祉分野などを担う若者たちです。この黒野での体験が人と向き合うその仕事に生きてはたらくのではないかと期待します。今年度も看護学科の学生160名が黒野各種団体の主催する諸行事に参加してくれました。若い人たちが一緒に参加(活動)することでそれぞれの行事が一層元気で明るいものになったのではないかと思われます。

機能を高める運動に
取り組んでいます黒野公民館講座
(黒野公民館主催)

子ども達と風船釣りを楽しんでいます

児童館まつり
(黒野児童館主催)

ビンゴゲームのお手伝いをしています

一人暮らし高齢者のつどい
(社会福祉協議会主催)親子ふれあい教室
(青少年育成市民会議主催)乳児・幼児の歯磨き指導
に参加しましたカーブミラーの
点検活動
(交通安全協会主催)交通安全委員の
方々とミラーの
保守点検に廻ります筋トレ体操クラブの方々と
汗を流します筋力トレーニング
(筋トレ体操クラブ主催)